

TOKYO働き方改革宣言

スタッフの仕事力強化とプライベートと仕事の両立に向けて、ライフワークバランスを推し進め、働き方と休み方の改革に着手します。

令和2年2月18日
株式会社医療人事経営研究所

目標

働き方の改善

時間外労働1人あたり月0時間を目指します。

休み方の改善

社員が有給休暇を全日取得し、プライベートと仕事の両立ができるような会社とするため、年次有給休暇の取得率100%を目指します。

取組内容

働き方の改善

短時間勤務制度を導入し、個人事情によって、労働時間を短くすることができる制度を導入します。
仕事とプライベートの両立のため、勤務間インターバル制度と朝型勤務制度を導入します。

休み方の改善

飛び石連休は休日とし長期休暇が可能な会社になります。
有給休暇を時間単位で取得できるようにします。
リフレッシュ休暇、連続休暇を導入し、長期に休めるようにします。
アニバーサリー休暇を導入します。
自由に休暇を決定できる夏季休暇制度を導入します。